

平成23年度 県産果物等の宣伝・販売について（海外）

昨年度に引き続き、香港、シンガポール、タイ、マレーシアで「岡山屋」を展開するとともに、県産ブドウの最大市場である台湾では、総合プロモーションを実施し、試食・販売を行った。また、原発事故による風評被害の払拭にも努め、これまで築き上げてきた「おかやまブランド」の維持を図った。

実施場所	実施期間	特記事項
台湾 (台北) 太平洋SOGO	8月17日～22日 〔6日間〕	「岡山くだものフェア」(総合プロモーション) ・石井知事、河本議長、岡山市長らによるPR ・原発事故による風評被害を懸念していたが、現地での評価は高く、連携業者から来年度のフェア実施希望あり。
香港 ティースーパー 系列店舗	7月22日～28日 9月30日～10月6日 〔計14日間〕	「岡山屋香港店」 ・白桃、ブドウのそれぞれの旬の時期に実施 ・原発事故や円高の影響があり、取扱量は若干減少 ・現地消費者の評価は、これまで同様に高く、フェア終了後も継続して取扱あり。
シンガポール 伊勢丹スコツ店	8月1日～7日 8月19日～28日 〔計17日間〕	「岡山屋シンガポール店」 ・白桃の人気は高く、長期間の取扱の要望あり。 ・ブドウは、韓国産等との産地競争が始まりつつあり、本県産が誇る高品質な特徴の更なるPRが必要 ・野菜や黒大豆加工品等、新たな品目にも取り組む。
マレーシア (クアラルンプール) 伊勢丹KLCC店	9月15日～22日 〔8日間〕	「岡山屋KLCC店」 ・原発事故の影響から、現地の連携業者による日本からの青果物輸入は、本県産果物が今年度初 ・現地での評価は高く、特にシャインマスカットは3日で完売 ・開催日の関係でブドウのみで実施 ・フェアとは別に、現地レストランで本県産の白桃の取扱(28kg)あり。
タイ (バンコク) 伊勢丹バンコク店	8月6日～16日 〔11日間〕	「岡山屋バンコク店」 ・「岡山産の果物は、贈答品で非常に喜ばれるから今年も買いに来た」という固定客が白桃3箱、ピオーネ2箱、マスカット1箱をまとめ買いするなど、高評価あり。 ・ブランドの定着が図られ、昨年と同等の販売状況